



Tax & Legal Services Newsletter

2017 年以降の個人所得税の減税

個人所得税を以下のとおり減税とするタイ国歳入法改正法(No. 44)が公布されました。

	改正前	改正後
以下の所得に対する経費控除 <ul style="list-style-type: none"> 給与、報酬、請負契約報酬 著作権、その他の権利の使用料 	<ul style="list-style-type: none"> 収入金額の40%。ただし60,000 バーツを上限とする。 収入金額の40%。ただし60,000 バーツを上限とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 収入金額の50%。ただし100,000 バーツを上限とする。 勅令による。
所得控除 <ul style="list-style-type: none"> 本人（納税者）控除 配偶者控除 扶養（子供）控除 子女教育控除 遺産財団 パートナーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 30,000 バーツ 30,000 バーツ 15,000 バーツ/人。ただし3人を上限とする。 2,000 バーツ/人。ただし3人を上限とする。 30,000 バーツ 30,000 バーツ/パートナー。ただし60,000 バーツを上限とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 60,000 バーツ 60,000 バーツ 30,000 バーツ/人 廃止 60,000 バーツ 60,000 バーツ/パートナー。ただし、120,000 バーツを上限とする。

個人所得税率	改正前		改正後	
	課税所得金額（パーツ）	税率	課税所得金額（パーツ）	税率
	1 - 150,000	0	1 - 150,000	0
	150,001-300,000	5	150,001-300,000	5
	300,001-500,000	10	300,001-500,000	10
	500,001-750,000	15	500,001-750,000	15
	750,001-1,000,000	20	750,001-1,000,000	20
	1,000,001-2,000,000	25	1,000,001-2,000,000	25
	2,000,001-4,000,000	30	2,000,001-5,000,000	30
	4,000,001 -	35	5,000,001 -	35

タイ国南部の洪水被災者を救済するための租税措置

タイ国内閣は、タイ国南部の洪水被災者を救済するための租税措置法案を承認しました。当該措置には、2016年12月1日から2017年5月31日までの期間に発生し支払った以下の修繕費の控除が含まれています。

- 100,000 パーツまでの建物およびコンドミニアムの修繕費、および
- 30,000 パーツまでの車両の修繕費

特別経済開発区域に関する租税措置

タイ国内閣は、ナラティワート、パッタニー、ヤラー、サトゥンの4県の特別経済開発区域（Special Economic Development Zone : SEZs）の事業者に対し租税恩典を付与する以下の勅令を公布しました。

勅令 No. 624

- 2018年から2020年までの期間にSEZs内で物品の販売もしくはサービスの提供により生じる所得について、個人所得税率を0.1%、法人所得税率を3%に軽減する。
- 不動産の譲渡から生ずる所得に対する個人所得税率を0.1%に軽減し、当該所得を個人所得税の確定申告の対象から除く。
- 2018年から2020年までの期間、不動産の譲渡に係る特定事業税率を0.1%に軽減する。

勅令 No. 625

- CCTVシステムの購入/設置費用の二重控除を認める。

勅令 No. 626

- 一定の要件を満たす場合、2016年9月27日から2020年12月31日までの期間に行う機械・装置、コンピュータプログラム、車両および恒久的建物に係る資本的支出の二重控除を認める。

子への不動産の譲渡に係る非課税措置

タイ国歳入法改正法 No.43 が公布され、嫡出子一人につき20百万パーツを上限に子への不動産の無償譲渡に係る個人所得税が免除されます。従前の規定では、20百万パーツが嫡出子一人毎に適用されると明記されていませんでした。

関係者に支払われる配当金に関する最高裁判所の判決

A社は不動産賃貸業を営んでおり、B社の株主です。また、B社はA社の株主でもあります。2007年にA社はB社に対して配当金を支払いました。タイ国歳入法 Section 65 Bis (10) は、配当支払法人の議決権のある株式の25%以上を保有する法人株主（株式の持ち合いがある場合を除く）に支払われる配当金は法人所得税が免除されると規定しています（その他の場合には、配当金の50%が免税になります）。

A社は会計年度末前にB社の株式を売却していたため、A社は当該配当金を非課税として取り扱い、源泉税を徴収しませんでした。これに対してタイ国歳入局の調査官は、A社はSection 65 Bisによる配当金免税に

関する歳入局内部の規準に基づく全額免税の要件を満たしていないため、配当金支払時に源泉税を控除する必要があったとの立場を採りました。すなわち調査官は、当該免税要件として、配当支払法人は配当金が支払われる会計年度のいかなる時点においても配当受領法人の株式を保有してはならないとしました。結果として、B社が受け取った配当金はその50%のみが免税となるとしました。

タイ国最高裁判所は、歳入局が要求する条件は歳入法には規定されておらず同意できないとし、従って、配当金全額が法人所得税の免除に該当し源泉税を控除する必要はないとしました。

(注) 本日本語訳は、在タイ日系企業様への情報提供を目的に便宜的に仮訳したものです。正式な内容については、以下に記載されております原文(タイ語)をご参照ください。

<http://www2.deloitte.com/th/en/pages/tax/articles/tax-newsletters.html>

日系企業サービスグループにつきまして

日系企業特有のニーズに対応するため設立された専門業務グループ、Japanese Services Group (JSG) は、35年以上の歴史と実績をもつ、トーマツを中核としたグローバルネットワークです。トーマツからの駐在員を含む日本語に堪能なパイリンガルのプロフェッショナル約850名を全世界の主要拠点に配置し、日本の文化や習慣を十分理解しながら、デロイトのグローバルネットワークが有する豊富な経験と専門知識を世界各地の日系企業に提供しています。現在、バンコク事務所には日本人8名が常駐しております。

バンコク事務所の日系企業サービスグループの連絡先は以下のとおりです。

惣田 一弘	中島 雄一郎	藍原 滋
日本国公認会計士	日本国公認会計士	
パートナー	マネージャー	ダイレクター
Tel: 02 - 034 - 0000	Ext. 13399	Ext. 11676
Ext. 40119		

Anthony Visate Loh

**Business Tax & Indirect Tax,
Legal Services**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40112
Email: aloh@deloitte.com

Darika Soponawat

**Business Tax (Japanese Services Group)
& Indirect Tax**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40115
Email: dsoponawat@deloitte.com

Dr. Kancharat Thaidamri

Transfer Pricing & Business Tax

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40118
Email: kthaidamri@deloitte.com

Korneeka Koonachoak

**Business Tax (Business
Model Optimization)**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40122
Email: kcoonachoak@deloitte.com

Mark Kuratana

Global Employer Services

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40125
Email: mkuratana@deloitte.com

Stuart Simons

Transfer Pricing & Customs Services

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40135
Email: ssimons@deloitte.com

Wanna Suteerapornchai

Business Tax (M&A) & FSI

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40144
Email: wsuteerapornchai@deloitte.com

Deloitte refers to one or more of Deloitte Touche Tohmatsu Limited, a UK private company limited by guarantee ("DTTL"), its network of member firms, and their related entities. DTTL and each of its member firms are legally separate and independent entities. DTTL (also referred to as "Deloitte Global") does not provide services to clients. Please see www.deloitte.com/about to learn more about our global network of member firms

Deloitte provides audit, consulting, financial advisory, risk management, tax and related services to public and private clients spanning multiple industries. Deloitte serves four out of five Fortune Global 500® companies through a globally connected network of member firms in more than 150 countries and territories bringing world-class capabilities, insights, and high-quality service to address clients' most complex business challenges. To learn more about how Deloitte's approximately 225,000 professionals make an impact that matters, please connect with us on Facebook, LinkedIn, or Twitter.

About Deloitte Southeast Asia

Deloitte Southeast Asia Ltd – a member firm of Deloitte Touche Tohmatsu Limited comprising Deloitte practices operating in Brunei, Cambodia, Guam, Indonesia, Lao PDR, Malaysia, Myanmar, Philippines, Singapore, Thailand and Vietnam – was established to deliver measurable value to the particular demands of increasingly intra-regional and fast growing companies and enterprises.

Comprising 270 partners and over 7,300 professionals in 25 office locations, the subsidiaries and affiliates of Deloitte Southeast Asia Ltd combine their technical expertise and deep industry knowledge to deliver consistent high quality services to companies in the region.

All services are provided through the individual country practices, their subsidiaries and affiliates which are separate and independent legal entities.

About Deloitte Thailand

In Thailand, services are provided by Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Co., Ltd. and its subsidiaries and affiliates.